

## 令和6年度 第1回島田市立学校給食センター運営委員会会議要録

- ・日 時 令和6年7月5日（金） 午後3時30分～4時34分
- ・会 場 中部学校給食センター研修室
- ・出席委員 増田会長、濱尾副会長、西田副会長、磯貝委員、原委員、塩澤委員、外山委員、丸山委員、石田委員、平口委員
- ・事務局 山中教育長、小松原教育部長、大石学校教育課長、矢部学校給食課長、平井栄養教諭、久保田栄養教諭、野末主任栄養士、家田課長補佐

### （議事内容）

#### 1. 開会（司会）

司会より、委員12人中 10人出席しているため、島田市立学校給食センター運営委員会の会議の成立を報告する。

#### 3. 挨拶（教育長）

みなさん、こんにちは。お忙しいなか第一回島田市立学校給食センター運営委員会に出席いただきましてありがとうございます。学校の様子をお話させて下さい。先日第一小学校と初倉中学校で市長や議員の給食試食会を行いました。私は初倉中学校に行ってきました。昨年まではマスクしたり、前向いたり、黙食ということでしたが、今回は、前を向いていながらも話をしたり、雑談しながら食べていたので良かったと思います。残食を減らす問題がありますが、始めに給食を分けまして、その後食べられない子は一旦戻して、食べたい子が取りにきまして、私が見ていたのは白米ですが、もりもり食べていました。小学校では食が細い子もいるので、残食が出るかもしれないが、そのように努力しているかなと思っています。その他、がんばりメニュー、今日はこれを食べようと決めて頑張ってくれています。先日、農家の皆さんとお話しする機会もありまして、地産地消で島田市に野菜を供給してくださっている方たちですが、原材料も肥料も値上がっていて、一生懸命やってくださっており、ありがたいと改めて感じました。原材料が値上げされているのは事実なので、島田市では臨時交付金を活用して、保護者負担を上げないようにがんばっています。先生がたは交付金の対象とはなっていないので、物価高騰分をご負担いただいております。しかし、今後給食費を値上げしないことは難しいかと思えます。皆さんの意見をいただいて、安全安心な給食を食べれる中で、皆さんと話し合っ、給食費をあげるかどうか今後のことを決めていきたいと思っております。教育委員会としましては、安全安心な学校給食が食べられるように、ここにいらっしゃる皆さんと、JAさんや生産者さん、栄養教諭もおりますので、皆さんと協力して、美味しい給食を作っていきたいと思っております。本日の運営委員会の案件については、昨年度の事業報告と今年度の事業計画、学校給食費の額となりますが、いろいろとご意見をいただ

きたいと思います。よろしくお願いいたします。

#### 4. 会長及び副会長の選出

会長に、島田第一小学校保護者代表 増田雄太様、副会長に初倉小学校長 濱尾様、初倉中学校教頭 西田あや乃様を選出した。

#### 5. 新会長挨拶

只今、学校給食センター運営委員会会長に任命されました増田と申します。よろしくお願いいたします。子どもたちが学校生活の中で一番の楽しみと言っても過言ではない学校給食の運営に関わることができてとてもうれしく思います。学校給食に携わる皆さんの努力によって、食物アレルギーに配慮した給食を考え、より多くの子供たちに食育を通して食べ物を大事にする感謝の心や好き嫌いしない栄養バランスのとれた食事をする事など、子供たちが一生涯に渡って健やかに生きていくことができる基礎を身に付けてもらう取組がなされていると思います。これからも学校給食を通して子供たちが食に関する正しい知識を身に付けることができるようにしていただきたいと思っております。子供たちが笑顔になる安心安全な美味しい給食を届けることができるように皆様ご協力をお願いいたします。

運営委員会規約第5条第4項の規定により、これ以降会長が議長を務めた。

#### 6. 説明・報告事項

##### (1) 令和5年度学校給食事業の実施状況について事務局より説明

##### **事務局**

最初に、この会であります学校給食センター運営委員会の組織及び業務等について説明いたします。

1ページになりますが、島田市では、島田市立学校給食センター条例を定めております。第5条にセンターの適正かつ円滑な運営を図るため、島田市立学校給食センター運営委員会を置くとなっております。これを受けまして、次のページにあります島田市立学校給食センター運営委員会規則が定められております。運営委員会の所掌事務としましては、第2条学校給食センター運営の基本方針に関する事、学校給食の栄養指導及び栄養改善に関する事等を審議していただきます。委員には、第3条となりますが、学識経験者、市立小中学校の保護者代表、小学校長、中学校長、そのほか、教育委員会が必要と認める者として生産者の代表、教頭会代表により委員会が組織されています。任期は令和7年3月31日までとなります。これから1年弱ですが、よろしくお願いいたします。それでは、報告・説明事項として、令和5年度学校給食事業の実施状況について、資料4

ページをご覧ください。主な事業については後程説明をいたします。定例的な事業としましては、保護者様や学校の先生がたにもご参加していただき、ご意見を伺う給食の食材を選ぶ物資選定会や栄養教諭、調理業務の責任者、学校給食課で献立の検討を行う献立会議を行っております。月の行事としましては、5月末に島田第一中学生の職場体験の受け入れを行いました。昨年度同様に、5月中国、6月アメリカ、10月韓国と島田市と関係の深い国々、姉妹都市や友好都市の料理を提供しました。9月をご覧ください。中部学校給食センター調理及び市内小中学校配膳・配送委託公募型プロポーザル手続き開始の公告とございます。これにつきましては、昨年度、今年度より中部学校給食センター調理業務を委託するにあたり、業者を選定する事業を行ってきました。市内全小中学校の配膳・配送を合わせて民間に委託するために、業者選定を10月30日にプロポーザル方式で実施しました。2社の応募があり、株式会社魚国総本社名古屋本部に決定しました。本年度からこちら中部学校給食センターの調理を魚国総本社が行っている状況です。

令和5年度学校給食残食率について報告します。令和5年度3月末までの小学校の残食率平均は、7.76%、中学校は6.17%、小中併せた平均が、7.17%となっています。

次に6ページをご覧ください。島田市学校給食における地産地消の推移について報告します。令和6年3月末までの島田産の品目割合は、37.04%、重量割合は、37.91%、金額割合が48.28%となります。令和4年度と比べて、全体的に割合数は低下していますが、島田産の品目数については同じとなっています。次のページに詳細が載っています。詳細はご覧ください。

次に9ページをご覧ください。

学校給食市民試食会の名称を「学校給食を知る会」と11月から変更し実施しました。6月に南部学校給食センターで23名の参加、11月に中部学校給食センターで実施し27名の参加がありました。

また、7月29日に夏休み学校給食センター施設見学会を実施し20組47名の参加がありました。

コロナ禍で実施を取りやめていた親子料理教室ですが、昨年度から再開し、8月1日に14組32名の参加がありました。

生産者訪問についても昨年度から再開し、6名の方に学校訪問をしていただきました。また、生産者の紹介DVDを1本追加作製し、ホームページに掲載しました。

次に、食物アレルギー対応食の報告をします。11ページをご覧ください。

対象品目は、卵、乳製品、エビ、カニ、イカ、タコの6品目の除去でおかずのみ提供しました。

対象者ですが、中部給食センターで26人、南部給食センターで13人に提供をしました。

詳細は資料をご覧くださいと思います。

続きまして、12 ページ島田市学校給食費の徴収状況についてご説明いたします。1. 現年度学校給食費徴収状況につきましては、R 5 年度決算は、調定額 423,351,519 円、収入済額 423,073,069 円、収入未済額 278,450 円、収納率は 99.93%、未納世帯数は 8 件でございます。2. 過年度学校給食費徴収状況につきましては、令和 5 年度につきましては調定額 300,224 円、収入済額 111,598 円、収入未済が 188,525 円、収納率が 37.17% ございました。

なお、次ページに過年度の徴収状況の内訳を記載しております。未納額の全額を納付した世帯、完納した世帯となりますが、3 件、一部のみ納付した世帯は 2 件、このうち 1 件については、今年度 6 月までにすでに納付いただき、完納しております。全く納付いただけていない世帯は 3 件ございまして、2 件は在校生で、納付の意思は確認できているのですが、納付が遅れている状況です。もう 1 件は卒業生でございますが、納付いただけていない状況でございます。

**議長**

それでは、質問はございませんか。

**委員**

残食が 6%～7% ですが、小中学校で残食の違いはありますか。中学生の女の子たちが、体型を気にして、給食を少ししか食べないということがありませんか。

**栄養教諭**

小学校では、和え物やサラダの残量が多いです。野菜の好き嫌が多いです。中学校では、汁ものが、分量も多くなるので、残ってきます。

**委員**

中学生の女子が、体型を気にして、給食を少ししか食べないということがありませんか。

**西田委員**

初倉中の女子では、そのようなことはないですね。よく食べています。

**委員**

残食率の推移ですが、学校は、見えていますか。

**委員**

月毎に送付されてきますので、それをチェックしながら指導を行っています。

#### 委員

先生方の一言がとても大事。試食会の時も給食時間を見ましたが、先生方は本当に忙しくて、大変ですが、やっていただけたらと思います。

#### 議長

次に令和6年度学校給食事業計画について説明を事務局よりお願いします。

#### 事務局

それでは、令和6年度学校給食事業計画について私のほうからご説明いたします。資料の14ページ・15ページをご覧ください。

内容的には昨年度とほとんど変わっておりません。①の基本方針については、安全安心な給食の提供、及び給食を生きた教材として活用した食育の推進を掲げています。

次に、②の具体的な取組です。カタカナのアからケまでの大きく9つの項目にわたって実行してまいります。アは国が定める学校給食衛生管理基準に基づく調理業務の衛生管理の徹底です。内訳として6点を挙げています。調理関係職員・社員の月2回の保菌検査の実施や各学校の配膳室への訪問指導などを行い、安全安心な給食の提供に努めてまいります。イは食育の推進及び保護者や市民に対する学校給食事業の啓発活動です。市のホームページへの毎日の給食献立の写真アップやレシピの掲載、また給食食材を選ぶ物資選定会への保護者代表の方の参加や市民試食会の実施など8点を挙げています。ウはアレルギー対応食の提供です。卵・乳・えび・かに・いか・たこの6品目を除去した除去食の提供や、その前段階である保護者や学校教職員との面談の実施など4点を挙げています。次に、エとして数値目標を掲げています。島田市産の農産物使用割合を金額ベースで56.2%、また残食率については6.5%以下と、コロナ禍の水準をめざしてまいります。オは地産地消を推進していくうえでの具体的な取組です。島田市産の農産物を使った献立の検討、また生産者の方による学校訪問やDVD放映による農業や栽培方法の学習機会の創出などを行っていきます。カとして給食センターの調理用備品の計画的な更新を行い、調理作業に支障を来たすことのないよう努めてまいります。キは職員や社員の資質向上、及び技術や知識の習得のための研修会を実施してまいります。クは給食費の未納者解消のため、学校と連携した収納業務を行ってまいります。そしてケとして民間活力の導入を挙げています。実は昨年度まで、食数の多い中部学校給食センターの調理業務を市の直営で、また食数の少ない南部学校給食センターの調理業務を民間業者への委託としていましたが、市の調理員の高齢化などが懸念され、今後、より安定的で合理的なセンター運営を図っていくため、中部の調理を民間委託化していくということで、昨年度事務手続きを進めてまいりました。そして業者選定を行った結果、昨年度まで南部

の調理業務を請け負っていた株式会社魚国総本社に決定し、今年の4月から中部学校給食センターでの調理業務をお願いしています。なお、南部は市の直営で調理を行っています。本年度、すでに3ヵ月が経過し、最初のうちは時間どおりに給食を届けられなかった学校があったなど、ご迷惑をお掛けしたケースもありましたが、今では大きなトラブルもなく、2つのセンターとも無事に稼働している状況です。

以上、令和6年度の学校給食事業計画についてご説明申し上げます。

令和6年度学校給食献立年間計画でございます。学校給食では、月ごとに献立目標をたてて、季節や行事に即した献立を作成していきます。給食の内容となりますが、地場産物や旬の食材を多く使用し、日本各地の郷土料理等も織り交ぜながら、児童生徒の作成献立も取り入れて献立をたてていきます。

続いて17ページをご覧ください。令和6年度の給食時間における年間指導計画について、ですが、左側が、学校で指導いただく内容となります。月目標のもと学年に合わせた指導計画となっております。右側部分になりますが、学校給食センターでは、給食時間における食に関する指導年間計画をたてて栄養教諭が食に関する指導を行っていきます。

続いて18～20ページ、島田市の学校給食の概要ですが、市内19校に対し各校183回ずつ、南部学校給食センターと中部学校給食センターの2センターから提供しております。食事の内容としては、パンを週1回、米飯を週3.5回、めん類を月2回程度とし、毎食牛乳を1本、20ページの島田市学校給食栄養摂取基準に基づいて毎日の献立を作成しております。

21ページをご覧ください。

令和6年度の学校給食普及事業になります。

学校給食を知る会を6月25・26日南部給食センターで21名の出席がありました。中部給食センターでは11月に実施予定でいます。

ふるさと給食週間試食会として、市長及び市関係者の試食会を6月28日に島田第一小学校と初倉中学校で開催しました。17名が参加し、授業の様子や給食の様子を見ていただきました。

次に、生産者の学校訪問ですが、6月のふるさと給食週間中に3校実施しました。また、1月の学校給食週間に併せて、生産者訪問を組んでいきます。

次に7月30日火曜日に親子料理教室を保健福祉センターはなみずきで開催予定です。7月1日から募集を開始して、13組31人の申し込みがありました。

次に、夏休みに学校給食センター施設見学会ですが、8月2日に南部学校給食センターで実施を予定し20組の応募がありました。

23 ページをご覧ください。食物アレルギー対応食の実施についてお話をさせていただきます。

対象者は、卵、乳、エビ、かに、イカ、たこ 6 品目のアレルギーを有している児童生徒で、6 品目以外のアレルギーを有していても除去食の対象者となります。

昨年度の 12～3 月の間に保護者・学校・給食センターの 3 者が入ってのアレルギー面談を進めてきました。面談の実施人数は 42 名実施しました。今年度の提供人数は、中部で 28 名、南部で 12 名となっています。新規の児童生徒については、ゴールデンウィーク明けの 5 月から除去食の提供を実施しています。

**議長**

それでは、質問はございませんか。

**委員**

アレルギー提供に関して事故は起こっていませんか。

**事務局**

昨年度は起こっていません。

**委員**

ホームページを見ると、藤枝市は 28 品目、静岡市も 28 品目アレルギー対応をしていると出ていたが、島田市は 6 品目と少ないがどのように違いがあるのか？

**事務局**

藤枝市はアレルギーの除去食対応はしておりません。28 品目と出ているものは、アレルギー表示をしているということかと思われれます。島田市は、アレルギーは除去食の対応をしており、6 品目の除去食対応をしております。表示に関しては、28 品目しております。

**委員**

麺が月 2 回ということで、麺を増やすことはできないですか。

**栄養教諭**

麺製造会社は、島田市の会社ですが、藤枝市、吉田町、川根本町の給食の麺を扱っておりまして、日数を増やすことは非常に難しいです。

**委員**

栄養教諭が給食時間に来て、子供達にちょっと声をかけてくれると子供達も食べるようになってきています。

**議長**

委員の皆さまからご意見、ご質問はございますか。

**議長**

他にご質問等はございますか。  
ないようですので次に進みます。

**議長**

次に令和6年度学校給食費の額について事務局から説明をお願いします。

**事務局**

令和6年度島田市学校給食費の額について24ページになります。

1. 小学校 ①児童 一食274円、4558円を11ヶ月徴収していきます。令和5年度と変更ございません。
- ②教職員となりますが、児童の274円に物価高騰分として22円を加算し、296円。
2. 中学校 ①生徒一食327円、月額5,440円を11ヶ月徴収します。令和5年度と変更ございません。
- ②教職員ですが、物価高騰分として25円を生徒単価に加算し、352円。
3. 学校給食センターの職員についても、児童単価に22円を加算し、296円となっております。

学校給食費につきましては、全額賄材料費、食材費に充当しております。物価高騰により、食材費が値上がりしておりますが、令和6年度につきましては、物価高騰分として一食あたり、小学校で22円、中学校で25円の賄材料費の増を見込んでおり、それらについては国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して対応するため、学校給食保護者負担金を据え置くこととしました。ただしこの交付金の対象があくまでも児童生徒の給食費に対応する支援となっておりますので、教職員については、小学校で喫食する教職員及び学校給食センター職員については、一食あたり22円、中学校で喫食する教職員は25円を物価高騰分としてご負担いただくことになりました。

以上でございます。

**議長**

その他ございますか。ないようですので事務局からその他ございますか。

**事務局**

2件追加で報告させていただきます。

1件目は、令和5年度については、危険異物、金属片やガラス、薬品等でございますが、混入事件は0件でございました。2件目は、今年度から南部学校給食センターを市の職



員による調理、中部学校給食センターを魚国総本社による民間会社での調理業務を開始しました。

4月は、南部学校給食センターの配送の遅延、6月には初倉小でコンテナの転倒事故がありました。中部学校給食センターでは、洗剤を変更したことで、濃度調整が当初うまくいかず食器数枚の汚れが落ちていなかったことがありました。

その他は大きな事故もなく、学校給食を提供できております。

**議長**

委員の皆さまからご意見、ご質問はございますか。

**議長**

以上で議事は全て終了となります。皆様熱心にご協議いただきましてありがとうございました。それでは進行を事務局に渡します。

**事務局**

増田会長、委員の皆様どうもありがとうございました。

第2回学校給食センター運営委員会を11月～12月頃開催したいと思います。日程につきましては、また改めてご連絡いたします。

以上をもちまして令和6年度第1回島田市立学校給食センター運営委員会を閉会いたします。ありがとうございました。